

京大リウマチセンター関節エコー体験会のご案内

関節エコーは、痛みや体への侵襲が無い超音波装置を使用して、関節リウマチによる滑膜炎の程度などを評価することが可能な検査です。日常診療で関節リウマチの滑膜炎を評価するときは、患者さんの関節を医師が触って腫れや圧痛のある関節を数えて評価しますが、関節エコーは客観的に滑膜炎の程度を評価することが出来ます。一方、関節エコーは1つの関節を評価するのに数分かかりますので、触診による評価よりも少し時間がかかるという欠点があり、日常診療ですべての患者さんに対して行う事は難しいとされています。

京大病院リウマチセンターでは、2011年発足時より、「関節エコー外来」を開設して、関節エコーの普及に努めてまいりましたが、このたび、この検査法の良さをより多くの患者さんに知っていただくために、関節リウマチで京大病院へ通院していただいている患者さんを対象に（リウマチセンター/免疫・膠原病内科/整形外科を問いません）、この関節エコーを無料で行う、「京大リウマチセンター関節エコー体験会」を開催することといたしました。京大病院に所属している関節エコーのエキスパートの医師が、無料で、関節エコーを行います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：9月3日（水）

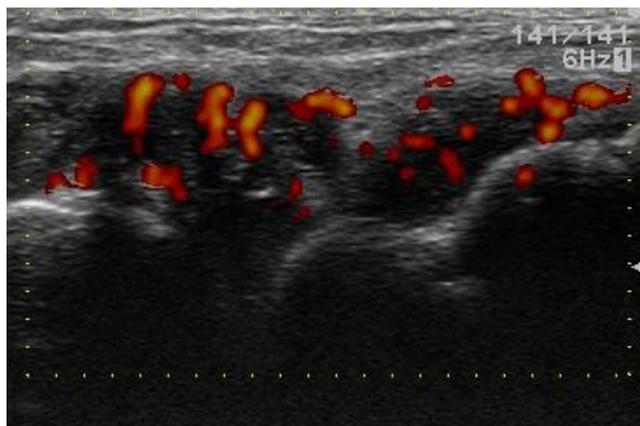
時間：11時～16時（事前予約制、先着順）

対象：京大病院に通院中で、「関節リウマチ」と診断されている患者さん

（リウマチセンター/免疫・膠原病内科/整形外科を問いません）

関節エコーの所要時間：時間予約制で、お一人約20分程度となります

申込方法：リウマチセンター外来にて受付します。事前予約制、先着順で、定員に達した時点で申込を終了させていただきますことをあらかじめご了承ください。



*この体験会は、あくまで関節エコーを体験していただくためのものです。個々の患者さんの関節リウマチの治療などに関して助言は行いませんのであらかじめご了承ください。関節リウマチの治療に関しましては、主治医とご相談くださいますようお願いいたします。

2014年6月19日

京都大学医学部附属病院リウマチセンター